

第1回厚生・教育部会協議を踏まえた対処方針及び計画への反映【5編】

No.	意見	対応方針・施策への反映	編-章-節 等
1	学校健診については、第二次上田市総合計画の中で触れているか。	第二次上田市総合計画では、学校健診に関する項目は記載されておりませんが、第三次上田市総合計画では、新たに「施策の方向性」において、「児童生徒の心身の健康保持増進のための定期健康診断等の実施、正しい知識が身に付くための健康教育の推進」に関する項目を明記します。	5-1-1
2	学校給食について、一部の学校で自校給食からセンター給食に移行したが、自校給食だった学校の児童にもセンター給食は好評だと聞いている。 学校給食では、計画的に郷土食や伝統食を実施し、地元産食材を取り入れているとのことで、非常に良い取り組みだと思う。地場産物の安定的な生産や使用量についても課題が多いとのことだが、地物農家への支援も兼ね、更に地元産食材を取り入れてほしい。	第三次上田市総合計画の「施策の方向性」において、「地産地消を図りながら、郷土の食材や伝統ある食文化を学ぶ」ことを明記し、引き続き、地産地消の学校給食の充実に取り組んでまいります。	5-1-1 (P130)
3	施策検証シート第5編のP4「5-1-1」②学校・家庭・地域の連携の強化No.551の「施策の必要性・課題・新たな視点等」の項目の中で、新たな視点として『「第三の居場所」づくりを推進していく』、とあるが、他自治体の導入事例を見ると、児童クラブ・児童センターとの住み分けについて、線引きが難しくなっているように見受けられる。 このため、上田市で導入を検討する際は、「第三の居場所」の定義と使用目的を明確にした上で導入してほしい。	「第三の居場所」づくりに関し、現状具体的な計画はございませんが、検討段階となりましたら、先行自治体の運営状況を検証し、御意見いただきました内容も踏まえ、上田市としての定義や使用目的を明確にし、推進してまいります。	5-1-1 (P130)